



【シトリン（黄水晶）】

太陽の光を宿したる黄金の輝きシトリンは、大地の深き胎内にて悠久の時を経て生成される神秘の結晶なり。

SiO<sub>2</sub>



Citrine

鉄分の微かなる介在により、レモンのごとく柔らかく輝く黄色より、深き褐色を帯びたるオレンジに至るまで、その色彩は変幻自在。古代より太陽の象徴として崇められ、富と繁栄の力をもたらす石として珍重されしは、その輝かしき本質に由来するものなり。

アメジストの熱き変容より生まれし稀少なる天然シトリンは、まさに地球の息吹を体現する宝石として、人の心に希望と活力の光をともす。

